

愛され、選ばれる港へ

しみず ぽーと に ゆー す

Shimizu Port News



第 34 号 平成 20 年 7 月 25 日発行

Shimizu Port Authority

清水港管理局

観覧車始動！

総LED(発光ダイオード)の光がいろいろな色、形のイルミネーションに変化して、とてもキレイ！



しみずきんちゃん



清水港に高さ 52 メートルの観覧車がきた～♪
オープンして 2 日間で 1 万人以上の人が訪れたよ。



天気がよければ、富士山、駿河湾、南アルプス、日本平などを見ることができらんだって。



観覧車データ

高さ	: 地上 52 メートル
ゴンドラ数	: 32 台 (4 人のり)
1 周する時間	: 約 12 分

県内
最大級

自然
景観

人工
景観

7 月 20 日、エスパルスドリームプラザに大観覧車がオープンしました。1 周 (約 12 分) する間に、静岡県を代表する「富士山」や「駿河湾」が一望でき、日が沈んだ後は、イルミネーションが夜の空を綺麗に彩ります。

少し観覧車の色に注目してみましよう。海がイメージされる青色と白色ですね。実はこのデザインは、清水港の美しい自然景観と調和した人工景観になるように配慮されているのです。「清水港・みなと色彩計画」の理念が息づいているこの観覧車は、清水港の新しいシンボルになりそうです。



クルーズ説明会・記念講演会が開催されました。(6/20)

2009年4月15日(予定)に世界最高峰のクルーズ客船「クリスタル・セレニティ」が、5年ぶりに清水港に寄港することを記念して、6月20日にクルーズ説明会・記念講演会がホテルセンチュリー静岡で開催されました。

「飛鳥」の前船長として世界一周クルーズを指揮してきた、郵船クルーズ(株)専務取締役の幡野保裕さんは、「クルーズの楽しみ方」と題した記念講演の中で、「安全・快適・便利・感動・健康」をキーワードにクルーズの魅力を分かりやすく、楽しく伝えてくれました。

幡野さんが語る、世界各地の素晴らしい自然の話、人生に潤いを与えてくれる趣味の教室の話、海洋生物との出会いの話等



幡野保裕さん



春本里香さん

に、多くの参加者は興味深く耳を傾けていました。

クルーズ商品説明会では、クルーズコンサルタントの資格を有する、カリスマ添乗員の春本里香さんが、DVDの映像をまじえながら、客船歴代格付け1位の「クリスタル・セレニティ」の魅力の説明してくれました。

SOLAS条約って?



アンサー先生



SOLAS条約とは

海上における人命の安全のための国際条約のことで、「SOLAS」とは「Safety Of Life At Sea」の略です。タイタニック号の海難事故を契機に1914年に締結された条約で、2001年9月のニューヨーク同時多発テロ事件を契機に2002年に改正され、海事分野での保安対策が義務付けられました。

清水港の保安対策



清水港では、平成16年(2004年)7月1日から外航船の出入する岸壁などにフェンスを設置し、警備を強化しています。以後、関係者以外の立ち入りはできなくなりましたが、保安対策をしないと、清水港から出港した船が他の国で入港を拒否されたりして、国際貿易港としての役割を果たせなくなる可能性があるのです。

7月7日から9日まで北海道洞爺湖地方においてサミットが開催されましたが、清水港においても、テロ対策として巡回の回数や場所を増やすなど重点警備を行いました。



☆みなさまからのご意見やお問い合わせはこちらまで☆
〒424-0922 静岡市清水区日の出町9-25 清水港管理局 企画振興課
TEL054-353-2203 FAX054-354-0380 e-mail : port@mail.wbs.ne.jp

